

お待たせしました！2冊目刊行！

Series 地方史はおもしろい 02

日本の歴史を 原点から探る

地域資料との出会い

地域資料から日本を読み直す新シリーズ

【目次】

地域資料と出会うために―本書の歩き方―
(地方史研究協議会 会長 廣瀬良弘)

第1部 伝統文化を読み解くのはおもしろい

- 1 八瀬童子のひみつ―天皇側近の里人―(宇野日出生)
- 2 阿波藍起源論の今(福家清司)
- 3 「凌雲閣(浅草十二階)」の煉瓦
―煉瓦を考古学からみる―(齊藤 進)
- 4 東京近郊のレンガ産業を探る
―地域資料発見の楽しさ―(齊藤照徳)
- 5 町の中の「御嶽山」
―神社に関連する資料を中心に―(乾 賢太郎)

第2部 資料を読み込むのはおもしろい

- 6 お上の絵図と地面の下から宿場を探る
―絵画資料と発掘成果からみる東海道品川宿―(寺門雄一)
- 7 大木戸はあったのか―地域の歴史を読み直す―(中村陽平)
- 8 地域を再認識する地誌の編さん
―都城島津家の人々と「庄内地理志」―(山下真一)
- 9 庄内・薩摩交流の始まり
―明治初年、東京における庄内土族の情報収集―(今野 章)
- 10 地方文書からひもとく安政のコレラ(宮間純一)

第3部 歴史を再発見するのはおもしろい

- 11 武家の格式と威信材―関東公方葛西様と葛西城―(谷口 榮)
- 12 逆転した鯨ヶ尾城の大手と搦手
―一定説を覆した高田藩士の日記―(佐藤 慎)
- 13 真宗末寺のしたたかさ
―能登乗念寺直参への軌跡―(石田文一)
- 14 鎌倉大筒稽古場内の新田試作問題
―「御鉄炮御場所」から読み解く―(桑原功一)
- 15 焼け跡に手を差し伸べた人々の記録
―地域に残る戦後社会事業団体資料の価値―(西村 健)

第4部 教材として役立つ地域資料

- 16 『常陸国風土記』の魅力
―茨城の古代史はおもしろい―(久信田喜一)
- 17 寺に駆け込むということ
―上州館林藩にみる入寺と寺訴訟―(佐藤孝之)
- 18 壬申地券からみる地租改正(牛米 努)
- 19 地域資料が歴史教育を今につなぐ
―中学・高校・大学・市民講座と地域資料―(藤野 敦)

ISBN978-4-909658-40-1 C0221
新書判・並製・272頁
定価:本体1,500円(税別)



 **文学通信**
Bungaku-Report.com

本書の詳細は、<https://bungaku-report.com/books/ISBN978-4-909658-40-1.html>

お問い合わせは、〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-35-6-201 電話 03-5939-9027 FAX03-5939-9094

【特価ご案内】

お支払いは書籍と同封する郵便払込用紙をご利用下さい。

本紙にてお申込みくださった方には、**1冊・1,600円**(税込・送料込・手数料込み)で販売いたします。

注文書

『日本の歴史を原点から探る』を()冊注文します。

【申込み先】

ファクス **03-5939-9094**

メール●info@bungaku-report.com 電話●03-5939-9027
でも承ります。チラシを見たとお伝えください(担当・田口)

【お届け先】

●ご住所 〒

●お名前

●電話番号